

市民の皆さまへ

庄原市役所 口和支所長
(総務係)

Tel. 0824-87-2111

fax. 0824-87-2057

行政文書の発行について

令和7年2月20日付けの行政文書をつぎのとおり発行します。



<回 覧>

1	しょうばら脱炭素地域推進ニュース	環境	環境	建設	部課
	堆肥利用促進事業補助金のご案内	企業	画業	振興	部課
2	国営備北丘陵公園イベントのご案内	企商	画工	振観	部課
3	ふろむざすいむ	教西	城	育教	部室
4	令和6年度 けんみん文化祭備北地区フェスティバル庄原大会	教生	涯	育学	部課
5	庄原さくらスポーツクラブたより	教生	涯	育学	部課
6	総合体育館だより	教生	涯	育学	部課
7	庄原市老連 広報 第47号	生高	活齡	福祉	部課
8	庄原市農業委員会だより「恵みの大地」冬号	農	業	委	員
9	西城市民病院だより「すずらん」第55号	西	城	市	民
10	よちよち通信	口和	子育	て支	援セ
11	楽しくつながろう♪ モルック大会	庄原市	社会	福祉	協議
		口和	地	域	セン

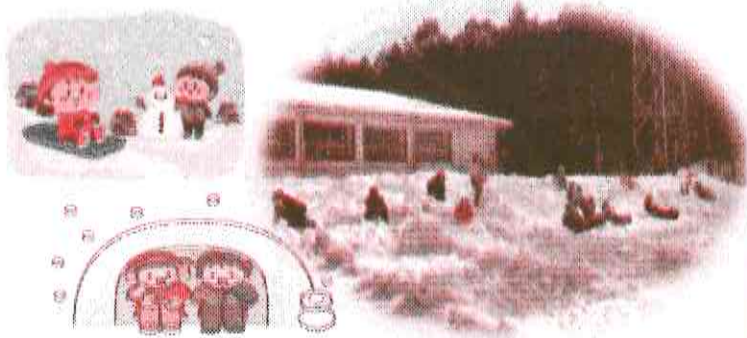
<各戸配布>

1	令和7年度版庄原市ごみ収集カレンダー	環境	環境	建設	部課
2	しょうばら市議会だより第82号	議	会	事	務
3	備北消防だより	総危	機	務管	理
4	斎藤環先生に聴く！ 不登校・ひきこもり 家族と地域にできること	生社	活会	福祉	福祉
5	ふれあいひろば	口和	自治	振興	区
6	口和防災だより	口和	自治	振興	区
7	#口和が好き	口和	自治	振興	区



3月よちよち通信

1月19日(日)に高野町下高自治振興センターで「雪まつりinたかの」を開催しました(3町の自治振興区・社協・子育て支援センター合同企画)。市外からの参加も含め約50人の親子は、駐車場に集められた雪山からそり滑りをしたり、かまくらを作ったりしました。「親子で楽しめました!」「時間を忘れて遊びました」などの声も聞かれ、楽しい交流になりました。



すくすく子育て広場(高野)

☆『座談会』

今年度を振り返って、みんなでお話をしましょう。

日 時：3月18日(火) 10:00~12:00

場 所：高野子育て支援センター
(高野保健福祉センター内)

持参物：水分補給できるもの

※ご利用の際には、手洗、消毒をお願いします。
体調不良の場合は利用を控えましょう。

令和7年2月20日

発行：口和子育て支援センター(口和老人福祉センター内)
庄原市口和町永田 415-4 Tel0824-89-7070

一般社団法人里山こども未来会議
庄原市西本町 2-8-11 Tel0824-74-6636

口和支所地域振興室市民生活係
庄原市口和町向泉 942 Tel0824-87-2112

【開設日・時間】

●口和子育て支援センター●

月曜日、水曜日、木曜日(祝日を除く)

●比和子育て支援センター●

金曜日(祝日を除く)

●高野子育て支援センター●

火曜日(祝日を除く)

いずれも 9:00~12:00 13:00~15:00

なかよしサロン(比和)

☆『子育て相談』

子育ての悩みや心配事など一緒に話しましょう。
※身体計測もします。

日 時：3月14日(金) 10:00~12:00

場 所：比和子育て支援センター(比和保育所内)

持参物：水分補給できるもの

よちよち広場(口和)

☆『お寺散策に行こう』

口和の西明寺に行きます。本堂で説法や作法についてお話を聞かせていただきます。

日 時：3月10日(月) 10:00~12:00

場 所：西明寺(口和町大月)

※現地集合

お知らせ

口和・比和子育て支援センターには、
子ども服(サイズ80~160)の
リサイクルコーナーがあります。
ご利用ください。





ひとりぼっちに“しない・させない”まちづくり

楽しくつながろう♪

モルック大会

世界でも話題のモルック！

大人も子どもも簡単に楽しめるスポーツです。

市民の方ならどなたでも参加できますので、

4名1組でお申し込みください。

みんなで楽しい一日を過ごしましょう♪



日時 3月14日（金）10：00～12：30

場所 庄原ふれあいセンター コパリホール

（庄原市西本町4丁目5-26）

参加費 ひとり100円

※ 参加には申し込みが必要です。

申込期間内に下記連絡先まで、お申し込みください。

※ 4名1組でチーム名も付けてお申し込みください。

※ 先着16チームまで！

申込期間 2月28日（金）～3月7日（金）

☆各自水分補給できるものを持参してください

交流会終了後は、美味しいカレーライス（300円）を
準備しています♪

スポーツの後は、“わいわい” お食事しましょう♪



お申込み・お問合せ先

庄原市社会福祉協議会 地域共生推進課

電話：0824-75-0345



“ひとりぼっち”をつくらないつなげる応援隊 協力寄付を
活用して開催します。

安心 元気な 口和の創造

ふれあいひろば

【口和クイズ】
口和の花「マンサク」の花言葉は何でしょう？



口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4
【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135
【メール】kuchiawajichi@gmail.com 【設立】2010



公式HP



フェイスブック



インスタグラム



ライン

- ・写経体験教室
- ・日本語スピーチコンテスト&交流会
- ・出前教室（庄原実業高等学校）
- ・とんど祭り（常定・竹地谷）
- ・ごゆっくり食堂
- ・こども雪まつり in たかの
- ・世代間交流事業（金田）
- ・文化財防火デー（常定）
- ・トラハイ
- ・2月の主な行事
- ・会議速報
- 自治会長会議 配食サービス部会
- ・地域マネージャー通信欄
- ・おしらせ
- くちわのつどい
- あつまろカルタをご利用ください
- ひなまつり展示協力の募集
- 調理スタッフの募集（配食）
- ・3月の行事カレンダー
- ・口和クイズの答え

みなさまの投稿をおまちしております

口和写真館



「自治振興センター玄関の花」

口和データ

人口 1,683人（-46）

世帯数 744世帯（±0）

令和7年1月末日現在（増減：前年度比）

『写経体験教室』

お経を書き写す「写経」は、集中力を高め、心を落ち着かせる効果があるだけでなく書き終えた時の達成感も味わえる貴重な体験です。

講師の志谷樹里さん（向泉）が写経の目的や魅力、書き方のポイントを分かりやすく丁寧に説明され、参加者は、お香の香りが広がる静かな教室で、一筆一筆、心を込めて写経に取り組みました。

アンケートでは「集中できた」「心が落ち着いた」「また挑戦したい」など、満足の声が多く寄せられました。今後も、地域の皆さまとともに学び、交流できる機会を作っていきたいと考えています。皆様のご参加お待ちしております！（1月26日）



第21回『日本語スピーチコンテスト&交流会』



県北に住む7ヶ国

15名の日本語学習

者が日本の生活で感じた不便さや楽しみ、離れて暮らす家族への思い、地域の皆さんとの交流についてユーモアや情熱を織り交ぜながら日本語で発表しました。ヌルさん（マレーシア）は「大丈夫」というテーマで、困難な状況も受け入れて乗り越えることの大切さについて話しました。交流会では、バンド演奏や民族衣装ファッションショー、戸山会による神楽が披露され、参加者は多文化コミュニケーションを楽しみました。（2/9）

【発表者】カンボジア・ミャンマー・マレーシア・インドネシア・ベトナム・フィリピン・アメリカ

『出前教室』実業高校

和牛コースの1年生が、後継者不足に悩む和牛農家や耕作放棄地の問題を解決するため、移住者と地域資源をつなぎ、比婆牛を増やすアイデアを発表。

振興区は、移住定住の支援策や農業に関するアドバイスを送り、これからも意見交換しながらアイデアを深めていくことを約束しました。（2/5）



新年最初の地域行事『とんど祭り』



竹地谷



常定

地域食堂『ごゆっくり食堂』へようこそ！

地域のみなさんが気軽に集まって、ほっと一息つける「ごゆっくり食堂」がオープンしました。

メニューはシンプルに「ちくわうどん」(400円)のみ！ちくわがのったアツアツのうどん、心も体もポカポカに♪一緒にお手伝いしてくれる調理ボランティアさんも募集しています。

月に一度オープンする「ごゆっくり食堂」へお誘いあわせの上、ぜひお越しください。

『ごゆっくり食堂』

開催日…第3月曜日 11:00～

会場…口和保健福祉センター

メニュー…ちくわうどん(400円)

連絡先…社協(口和)89-2320



『こども雪まつり in たかの』

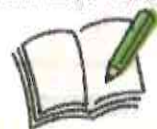
口和、高野、比和の子育て関連グループ「KTH 子育て応援団」が下高自治振興センターで雪遊びイベントを開催しました。ソリやカマクラ作りなど雪遊びだけでなく、玉入れやバグー等のレクリエーションコーナーや挽きたてのコーヒーやぜんざいが楽しめる飲食コーナーも大人気。地域を越えた交流が生まれました。(1/19)



老人部から子ども達へ応援と贈り物(金田)

世代間交流事業の一環として、小学校の運動会や中学校の文化祭を応援しに行かれ、後日地元の子ども達へ文房具とメッセージカードを贈りました。

メッセージカードには、小学校運動会で元気をもらったこと、中学校文化祭で生徒たちが自作した口和をテーマにした歌の発表を聞きとても感動したことがしたためられていました。



歴史と文化を守るため『文化財防火デー』



今年は巖島神社(常定)で消防署による放水訓練や住民の消火器体験を行いました。(1/25)

小正月の伝統行事『トラヘイ』

子どもたちはワラソグリ(ワラのハカマを取る作業)をした後、ワラ馬作り。初めてワラ馬を作る子もいれば、自分で作れるベテラン中学生など経験も様々でした。夜になると、ハートウイングや牛農家など15軒を訪問。玄関にワラ馬を置いて「トラヘイ〜!」と叫び、返礼品を受け取りました。

わら馬づくりの指導や訪問先の方等たくさんの方々の協力のおかげで、子どもたちにとって貴重な経験となりました。(1月18日)



【2月の主な行事】



5日	図書館だより67号	20日	空き家活用セミナー	25日	ぬくもり会議くちわ
5日	出前教室(実業高校)	20日	ふれあいひろば189号	25日	三者連絡会議(支所・社協・振興区)
9日	日本語スピーチコンテスト	20日	防災だより73号	28日	新月マルシェ
16日	休日開放図書館	20日	#口和が好き18号	地域未来塾 9日 16日 23日 30日	
17日	ごゆっくり食堂	22日	土曜本の会	配食サービス事業 8日 22日	
17日	健康マージャンサロン	23日	ソフトバレーボール大会		

会議速報

「どんなこと話しょうるん？」

口和自治振興区で開かれた様々な会議のあれやこれやを抜粋してお伝えします

自治会長会議 1/20 (月)

●令和7年度 通常総会

- ・日時…4月20日(日) 9:00
- ・議案…専門部の統合、地域未来塾会計の新設、役員改選 等
- ・代議員、新役員名簿…4/8までに提出

●令和7年度 予算

- ・自治振興区交付金…昨年度から約25万円減額
- ・自治会配分金の配分率…自治会75% 振興区25%
- ・会費…1世帯300円

●新年度役員の選考委員会

- ・自治会長が選考委員となり区民から区長、副区長を選出して3月の役員会へ提案する

配食サービス部会 1/22 (水)

●令和7年度 配食サービス事業

- ・体制…配食サービス部会を廃止して
安心づくり部のプロジェクトとして
実施していく
- ・実施回数…月1回(第4水曜日)のみ

調理スタッフの募集

調理日 第4水曜日 9:00~15:00頃

当番制 日程は、スタッフ内で協議

申込み 口和自治振興区 87-2213



地域マネージャー通信欄

川上 良美

(福祉事業担当)

●『春は名のみの風の寒さや〜♪』早春賦から



早春の特徴である「三寒四温」の日々です。こういった季節の変わり目には体調の変化に注意が必要です。気圧の変動によって自律神経のバランスが崩れやすくなります。1日3食を必ずとり、軽めの体操などゆっくり出来る運動をして体調を整えていきましょう。

福田 豊明

(防災事業担当)

●防災だより『大雪で起こること・大雪から身を守るために II』



大雪は、私たちの生活に大きな影響を与えるだけでなく、様々な事故を引き起こす可能性があります。

先月は「大雪で起こること・大雪から身を守るために」と題して、除雪中の事故とその防止策についてお伝えしました。

今月は、大雪による事故の続編として、車による雪道での事故と雪道の走行ポイント、そして歩行者の雪道での事故と安全に歩くポイントについて解説します。特に、雪道での交通事故は、運転者だけでなく歩行者も注意が必要です。

この防災だよりが、皆様の安全確保の一助となれば幸いです。

積山 道弘

(定住事業担当)

●「口和定住ガイド」の活用にご協力下さい



「ふれあいひろば」12月号で紹介した「口和定住ガイド」が、1月29日の中国新聞にも掲載され振興区にたくさんのお問い合わせをいただいています。

このガイドでは、口和の自然や暮らし、地域のイベント、行政のサポート制度などを、わかりやすく紹介。また、実際に口和で元気に活躍されている方々からの移住アドバイスも掲載しています。

「定住ガイドをこんな場所に置いてほしい」「移住相談をしたい人がいる」など情報がありましたら、ぜひ振興区までご連絡ください。

松本 晋太

(情報発信担当)

●今月の#口和が好きは、「口和そばの会」さんです。



今年は昨年よりは雪が多く、冬らしい景色が広がっています。2月に入りちょっとは春の気配を感じる日もありますが、まだまだ寒い日が続きます。こんな日には温かいお蕎麦でも頂きたいものですが、今回の#口和が好きは「口和そばの会」さん取材させていただきました。そして、3月1日の「くちわのつどい」では、口和そばの会さんの美味しいお蕎麦が振る舞われます。口和の素敵が集まるイベントなので、是非お誘いあわせてのうえお出かけください。

ワクワク♪ドキドキ♪が待っている

おしらせ

お気軽にご参加ください！



【くちわのつどい】

日 時 3月1日（土）10：30～
会 場 口和自治振興センター（向泉）
実践報告 モビリティの仕組みづくり（上高自治振興区）
こまわりくんの運行について（総領自治振興区）
モーモータクシーの取り組み（庄原市口和支所）
連絡先 社会福祉協議会（口和） 89-2320
口和自治振興区 87-2213
庄原市役所口和支所 87-2111



「地域交通のこれから」をテーマに実践報告や座談会を行います。
美味しいバザーや安全運転シミュレーション体験もあります。

【あつまろカルタ】をご利用ください

2月2日の中国新聞で紹介された「あつまろカルタ」が振興区へ寄贈されました。
あつまろカルタは、人とのつながり・体を動かすことの大切さやサロンの魅力を伝える創作カルタです。利用を希望される方は口和自治振興区までご連絡ください。



【くちわ旧暦ひなまつり】展示協力の募集

日 程 3月21日（金）～23日（日）
搬入日 3月19日（水）または20日（木）午後
搬出日 3月23日（日）15：00～
会 場 口和自治振興センター（向泉）
連絡先 口和自治振興区・女性部 87-2213

会場に展示するひな人形や雛飾りを
展示協力していただける方はご連絡ください！

イベントは3月23日（日）に行います。

※オリジナルオペラ（コーラスグループあんだんて）等※
詳しくは3月5日の行政文書をご覧ください

【調理スタッフの募集（配食サービス）】

調理日 月1回（第4水曜日）
9：00～15：00頃
当番制（日程はスタッフ内で協議します）
期 間 令和7年4月～令和8年3月
連絡先 口和自治振興区 87-2213



3月の行事カレンダー

行事カレンダー [] 内は、口和地域のゴミ収集日です。
★印…詳細は「おしらせコーナー」をご覧ください
日程は諸事情により変更する場合があります。



日	月	火	水	木	金	土
ハッシュタグ「#口和が好き」で情報発信中！						
2	3	4	5 行政文書	6	7	1 くちわのつどい★
	[プラスチック類]	[燃えるごみ]	[その他紙類]	[容器包装プラスチック]	[燃えるごみ]	8
9	10	11	12 配食サービス事業	13 口和地域未来塾	14	15
[施設開放日]	[燃えないごみ]	[燃えるごみ]	[新聞]	[容器包装プラスチック]	[燃えるごみ]	
16	17 ごゆっくり食堂 健康マージャン	18	19	20 行政文書	21 ひなまつり★	22 ひなまつり★ 土曜本の会
	[ピン・カン 有割]	[燃えるごみ]	[その他紙類]	[容器包装プラスチック]	[燃えるごみ]	
23 ひなまつり★ 休日開放図書館	24	25	26 配食サービス事業	27	28 新月マルシェ	29
[施設開放日]	[ペットボトル 古靴]	[燃えるごみ]	[ダンボール]	[容器包装プラスチック]	[燃えるごみ]	
30	31					

【口和クイズ】答え（クイズは1面）

クイズ 口和の花「マンサク」の
花言葉は何でしょうか？

答 え 『ひらめき』
『神秘』



「ひらめき」は、マンサクの花びらが細い線形にカールしていて、
パッと見はひた（ひらめいた）ように見えることが由来とされています。
また、花の咲き方でその年の作物の作況を占う言い伝えがあることから「神秘」という
花言葉がついたようです。
ちなみに、アメリカの伝統的な住民はマンサクを静脈疾患の治療薬として使っていたこと
から神秘的な力が宿ると考え、ダウンジング（木の枝などを使って、地中の水脈などを
探し当てる方法）や占いにマンサクの枝を使っていたそうです。



日頃の備えで支え合いのまちを

防災だより

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiawajichi@gmail.com

大雪で起こること・大雪から身を守るために II

雪は他の天災と違って、長時間その場に残るため、降っている時だけではなく、降った後も、その周辺地域にさまざまな災害を引き起こします。

今回は、車による雪道での事故、雪道で事故に遭わないため、その危険性と、雪道での運転のポイントについて発信します。

1]車による雪道での事故(事故はどんな時発生するのか)

①ブラックアイスバーン

冷え込む夜間や朝方、日陰など、**一見濡れたアスファルト路面の様に見えるのに、表面が凍り付いているブラックアイスバーン**に注意



②信号交差点

車が発進、停止を繰り返すことで、**タイヤで路面が磨かれてツルツルになるミラーバーン**に注意



③冷え込む時の橋梁

吹きさらしの橋梁は、凍結している事が多々あります。ほかの路面が凍結していなくても橋の上だけは凍結していることがあります。



④トンネルの出口

雪の積もっていないトンネル内では、スピードをだしがちです。**トンネル出口付近は、溶けだした雪が局所的に凍結**している場合があります。



⑤ 視界の悪い時

空気中に浮遊物があると、目に入る光の量が減り
周りの景色が見えづらくなります。地吹雪などでは
視界が真っ白になる「ホワイトアウト」にも注意が
必要です。



2] 雪道の走行ポイント

① 減速は早めに

雪道では止まることが難しいものです。とにかく
スピードを落とすことを心がけましょう。
ゆとりをもった運転が大切です。



② 「急」のつく運転禁止!

急なハンドル操作はスリップの基ですし、
急ブレーキをかけるとタイヤがロックし
グリップ力を失い止まれません。
ブレーキ操作は普段よりソフトに操作
しましょう。



③ 上り坂は高めのギアで、下り坂は低めのギアで
雪道でマニュアル車の1速で発進しようとする
とホイールスピンを起こすことがあります。



エンジンの回転を上げないようにして、ゆっくり
クラッチをつなぐか、2速での発進をこころがけましょう。又、
上り坂では、勾配に合わせて少し高めのギアで、下り坂では、低め
のギアで エンジンブレーキを使い減速するようにしましょう。

④ワダチを上手に利用する

車は二輪車と違い、バランスを取る必要がないので、新雪に隠れた凸凹にハンドルを取られない意味でワダチを利用して走る方が無難です。但しワダチは多くの車が走行して、凍結している場合があるので、スピードには注意が必要です。ワダチから左右に方向転換する時もハンドルを取られないよう慎重な運転が求められます。



⑤冬用タイヤの交換時期と交換時の点検項目・チェーン規制

冬用タイヤの交換時期が分からず、急に雪が降って慌てた経験をお持ちの方もおられる事と思います。

冬用タイヤの交換時期は、初雪の1ヶ月前が目安

です。冬用タイヤへの交換時期を早く推奨するのはいくつかの理由がありますが、ここでは「慣らし走行」について解説します。



「慣らし走行」は新品のタイヤを履いた際、タイヤの性能を発揮させる為に実施します。タイヤがホイールに馴染むまでにある程度走す必要がある事、ある程度走行してタイヤの表皮を一度むいてグリップ力最大限発揮できるようにすることです。



又、雪道でチェーン規制が出た場合、タイヤチェーンを装着していないと通行が出来ません。チェーン規制とは大雪特別警報が出た場合など異例の降雪がある場合に実施する規制のことです。

3] 歩行者の雪道での事故と雪道を安全に歩くポイント

① 横断歩道の白線の上

薄い氷の膜が出来て、滑りやすくなっている場合があります。



② 車の出入口のある歩道

出入りする車のタイヤで路面上の氷が磨かれ滑りやすくなっている場合があります。



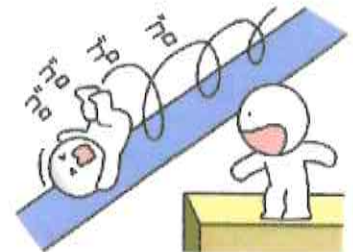
③ バス、タクシー乗り場

雪が踏み固められ、滑りやすくなっている場合があります。又、歩道と車道の段差にも注意が必要です。



④ 坂道

上りよりも下りのほうが滑りやすく危険です。下る時は特に注意が必要です。



⑤ 雪道を安全に歩くポイントは、歩幅を小さくし、体の重心をやや前におき、できるだけ靴の裏面全体を地面につけ、そろそろ歩く「ペンギン歩き」が基本です。



雪道では、車も歩行者も、通常の状態よりも注意が必要です。冬用タイヤの装着、徐行運転、滑りにくい靴の着用など、状況に応じた適切な対策を行い、安全に過ごしましょう。

もっと知りたい口和をお届け！ #口和が好き

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwajichi@gmail.com

情報発信を担当する地域マネージャー・松本が、深掘り取材で意外と知らない口和の魅力をお伝え!! インスタグラムやフェイスブックでも発信中!!



公式 HP



Facebook



Instagram



YouTube

美味しいそばで口和を元気に！

「まちおこしグループ」

口和そばの会



口和そばの会事務局長 三吉龍次さん

口和で開催されるイベントの楽しみのひとつに、美味しいそばがあります。おなじみ「口和そばの会」による手打ちそばですが、このそばが食べられるとなると、イベントに参加する楽しみも3割増しになります。

ということで、今回は口和そばの会の事務局長をされている三吉龍次さんにお話をうかがってきました。

口和そばの会は、現在会員が15名で、そのなかで生産からそば打ちまでを行う生産者グループは5名で活動されています。会の発足は1999年（平成11年）9月で、今年で26年になります。

はじめは、「口和にはこれといった名物がないが、口和を活気づけられるものを作れないか」という話が出たことでした。そこで、そば好きが多かったこともあり、コメの生産調整いわゆる減反での転作田を利用してそばを作ろうということになりました。

もともと口和では古くからそばが作られていて、江戸時代後期の1825年（文政8年）に作られた広島藩の地誌である『藝藩通史（げいはんつうし）』にも名産品として「金尾のそば」が記録されています。

さらに、三吉さんが出雲市にあるそば屋さんを訪れた際に、お店に飾られていたそばに関する古文書の写しのなかに、毎年金尾のそばが松江藩主の松平不昧公（まつだいら・ふまいこう）に献上されていたという記述を発見。

昔から口和のそばはなかなか評判がよかったことが伺い知れます。

そして、1999年（平成11年）9月8日、「そば作りを通して会員相互の親睦の深め、町内外の人々との交流をし、町おこしをすること」を目的として口和そばの会が結成されました。



【釜峰山とそばの花】



【そば畑を舞う蝶】

そばの花粉は昆虫によって運ばれます

最初は1枚の田んぼに手植え手刈りで始めたそばづくりですが、これがかなり大変な作業だったこともあり、まだ合併前の口和町に相談することに。その結果、一部補助金を受けて機械の導入をすることになりました。

2年目には、そばの収穫に使える汎用型コンバイン、3年目には、脱皮機、電動石臼、電動ふるい、電動石抜機、4年目には粗選機と低温貯蔵庫を導入し、作業の機械化が進みました。作付面積も徐々に増えていき、現在の作付面積は、口和町内と一部周辺で合わせて5町3反になり、そのほとんどが会員の転作田です。

そばの品種は、高野町から種を分けてもらった金尾そばからスタートしました。そこからいくつかの品種を試しましたが、そばを特産品として町おこしにつなげるには、「口和のそばと言えばこれ」という特産品種が必要です。

いろいろと試したうえで評判のよい品種を残していき、現在では信濃一号と徳島県の祖谷（いや）で分けていただいた在来種を栽培しています。信濃一号は収穫量も多く品質も高いことから全国的にも広く栽培されている一般的な品種です。一方、祖谷の在来種については、口和そばの会の活動から縁ができた品種です。

口和そばの会では、研修として各地のそばの産地を訪れています。もともとそば好きの皆さんですから行先選びには事欠きません。これまでに、長野県伊那地方、宮崎県椎葉村、福井県丸岡町、兵庫県出石町などなど日本各地のそばの名産地を訪れてその技と味を学んできました。最近ではコロナ禍も落ち着いた2023年に新潟から群馬に足を延ばしています。

そのなかで、2002年に訪れたのが徳島県の祖谷地方でした。そこで頂いたそばが殊のほか美味しかったことから、この種を分けてもらえないか相談してみました。ところが、方々に問い合わせてもらったものの、なかなか種が残っていません。なんとか、両手に山盛り程度の量だけ分けてもらうことができ、大切に持ち帰りました。翌年からその種を大切に増やしていき、いまでは口和そばの会の名物品種になりました。

そばは種まきから2か月〜3か月で収穫でき、地方によっては年に2回や3回収穫されることもあります。口和そばの会では、8月に種蒔きをして10月に収穫する1回ですが、これは最も風味が良いとされる秋そばの時期にあたります。



【口和そばの会製粉所】

栽培時期が短いそばですが、そば粉にするまでには多くの工程や様々な方法があります。口和そばの会では次のような流れになります。

まず、そばの収穫には、複数の作物に対応できる汎用型コンバインが使われます。コメ専用のものとは異なり、おおきな輪を回転させて収穫するのが特徴です。



【汎用型コンバインでの収穫】

収穫されたそばは粗選機にかけられ、そばの実以外の茎や葉と分けられます。そして乾燥機にかけられ、その後は精米機にかけます。精「米」機と呼ばれますが「還流式精米機」というもので、そばの実を磨く工程になります。それから、ロールを除いたもみすり機でごみなどを選び分け、石抜機にかけてようやくおなじみの黒いそばの実、いわゆる「玄そば」になります。

この後、脱皮をしてから石臼で挽いて、いよいよそば粉になるのですが、脱皮の前に玄そばの粒の大きさを揃えます。なぜなら粒が揃っていないと皮むきや製粉精度に影響が出るからです。そのために、大きさ別に7種類に分けられるそうです。

その後、粒の大きさごとに脱皮され、最後に石臼で挽いてそば粉になります。

口和そばの会では、このように収穫からそば粉にしてそば打ちまでを一貫して行っています。



【口和そばの会の石臼】

このように「産地」も「工程」も「人の顔」も見える美味しいそばが身近にあることは、とても贅沢でありがたいことです。

さらに、口和そばの会はその目的のなかに「町内外の人々との交流」を掲げています。美味しいそばを食べてもらうだけではなく、それを活用した交流の場として「マンサク花見交流会」「鮎取り交流会」「きのことり」などのイベントを主催してきました。これらは、コロナ禍の影響により近年は行われていませんが、これまでの参加者は延べ600人近くに上ります。

また、「モーモー祭」「わいわいフェスタ」をはじめ、口和地域で開催される各種イベントでは、欠かせない存在としてたくさんの方に喜んでもらっています。

口和地域だけでなく、近隣のイベントに呼ばれることもあり、つい先日は5年ぶりに開催された「小用ふれあい祭り」でもそば打ちを行いました。

その他には福祉施設などへの慰問や、学校へ出向いてのそば打ち教室、修学旅行生を迎えてのそば打ち体験なども行っています。これらイベントへの参加、各施設等への慰問、そば打ち教室は随時受け付け中ですので、ご興味のある方はお問合せください。



【修学旅行生を迎えてのそば打ち教室】

これからの予定としては、3月1日に開催される「くちわのつどい」で、無料でそばが振舞われます。口和をもっと素敵にしようというイベントに、口和そばの会はぴったりです。

手打ちそばの他、実践報告、バザー、体験コーナーなどがありますので、是非お誘いあわせのうえご参加ください。

第12回 くちわのつどい

3/1(土) 10:00~13:00

口和自治振興センター（参加費無料）

テーマ「地域交通のこれから」

実践報告、バザー、手打ちそば、体験コーナー

【主催】庄原市社協・口和地域センター
口和自治振興区 / 庄原市役所口和支所

今回お話を伺って、口和そばの会は、大好きなそばを通して、素敵な大人の皆さんが、「名産品づくり」と「交流づくり」という地域活性化のどまんなかを、自分たちの手で楽しみながら実践してこられたのだと思いました。

誰かがやってくれたり与えてくれたりするのを待つのではなく、口和そばの会の皆さんのように、自分たちでなにかをはじめてみる。こんな皆さんがいる地域こそが、元気な地域でありそれによってまた周りの皆さんも元気になる。これが口和の元気の秘訣なのだと改めて確信するのです。

これからも美味しいそばを通じて、多くのみなさんに喜ばれ、地域を元気にしていってください。そして、実践する姿勢を見習わねばと思いました。

三吉さん、今日はありがとうございました。



事務局長の
ワンポイント
アドバイス!

冷凍しても打ちたての味!

手打ちそばが一度に食べきれずに残ったときは、茹でる前のそばを1人前ずつラップで二重に包んで冷凍しましょう。

後日、冷凍したそばを茹でるときは、大きめの鍋にたっぷりのお湯を沸かして、凍ったままお湯に入れるのがポイントです。解凍してからだとそばがべちゃべちゃになるので、必ず凍ったままグラグラ沸いているお鍋に投入し、ほぐしながら茹でます。

ただし、一度に一人前ずつ茹でること。欲張ってたくさん入れるとお湯の温度が急激に下がってしまうのでご注意ください。